

カメラと照明の選び方

今回は、ビデオカメラと照明の選び方について解説いたします。

カメラに関しては、予算があまり無いという方は、とりあえずはスマホのカメラでも問題はありません。

しかし、照明に関しては必須アイテムになります。

特に屋内で撮影する場合は、照明をつけたほうがいい動画が撮れます。

それでは、詳しく見ていきましょう！



●カメラの選び方

まずは、ビデオカメラについてです。

ビデオカメラをこれから購入するという方は、これからお話しする2つのことに注意してください。

まず1つ目は、カメラは必ず「HD」というものを選んでください。

HDというのは、いわゆる1080pのハイビジョンというものになりますが、ほとんどの製品には、カメラの本体に「HD」と書いてありますので、見ればすぐにわかると思います。



よく生徒さんから「4Kは必要ですか？」という質問を受けますが、4Kは今のところ必要ありません。

なぜかというと、YouTubeが現在、4Kに対応していないからです。



ただし、今後対応する可能性はあるので、予算のある方は、4Kを購入しておくのもいいかも知れません。

とりあえず今の時点では、HDのカメラで十分ということを覚えておいてください。

次に、カメラに関する2つ目の注意点ですが、カメラはマイクのインジャックが付いているものを選んでください。



マイクのインジャックというのは、マイクのマークが付いている差

込口のこと、いわゆるマイクをつなげられるカメラのことを言います。

カメラの中には、内蔵マイクのみでマイクのインジャックが付いていないものがあります。



内蔵マイクは、静かな場所での撮影でしたら、あまり問題はありませんが、屋外などの、周りがガヤガヤしている場所での撮影では、余計なノイズが入ってしまう恐れがあるので、そういう時にはマイクのインジャックに、ピンマイクなどをつなぐことで、あらかじめノイズをカットすることができます。

●照明の選び方

次に、照明の選び方について解説します。

照明は、なるべく明るいものを選んでください。



よくアマゾンなどで、YouTube用の小さい照明が2,000円から3,000円程度で販売されています。

しかし、安い照明は、あまり明るく無いのでお勧めできません。

では、どんなものを選べばいいかというと、照明を購入する時に、まず見て欲しいところは、その照明の明るさが何ルーメンかというところです。

ルーメンというのは、明るさの単位になりますが、LMと書いてルーメンと読みます。



動画を撮影する時のルーメンは、最低でも3,000ルーメン以上のものをミリオンズでは推奨しています。

	2,000ルーメン	3,000ルーメン	4,000ルーメン	5,000ルーメン	6,000ルーメン
～4.5畳	2,200～3,200				
～6畳		2,700～3,700			
～8畳			3,300～4,300		
～10畳				3,900～4,900	
～12畳					4,500～5,500
～14畳					5,100～6,100

それと、照明には電球タイプとLEDタイプのものがありますが、電球タイプよりもLEDタイプの方が明るいので、なるべくLEDタイプのものを選んでください。

冒頭でもお話ししましたが、照明はカメラよりも重要なアイテムなので、予算を惜しまずに出来るだけ明るいものを選んだほうが、いい動画を撮ることができます。

以上がカメラと照明についての解説でしたが、いかがだったでしょうか？

この2つのアイテムは、これからあなたがクオリティの高い動画を

作るうえで、非常に重要なアイテムになりますので、ぜひ覚えておいてください。